

立教大学フランス語フランス文学会 第11回須山賞 論文の募集

須山賞は立教大学フランス語フランス文学会員の優れた業績を顕彰するための賞です。本学大学院フランス文学専攻の修了生で、白水社の編集者であった須山岳彦さんのご遺族からご寄付をいただいたことを記念して、その名前を冠しました。自薦他薦を問わず、候補となる論文を募集しますので、奮ってご応募ください。

記

入選論文	原則として一篇
賞金	2万円
応募資格	立教大学フランス語フランス文学会会員であること。
審査対象	2022～2023年度（2022年4月1日～2024年3月31日）の期間内に発表ないしは刊行された論文、書籍。
締切	2024年6月17日（必着）
提出先	立教大学フランス文学研究室（横山研究室） 〒171-8501 豊島区西池袋3-34-1
提出方法	郵送により、2部提出。
選考方法	『立教大学フランス文学』紀要編集委員会が審査し受賞者を決定する。
受賞者の発表	立教大学フランス語フランス文学会大会の総会時。

以上

須山奨励賞について

立教大学文学部文学科フランス文学専修では、2018年度から、もっとも優れた卒業論文・卒業制作を顕彰するための「須山奨励賞」を新設しました。「須山基金」の規程にしたがって選考を行い、今年度の受賞者を決定しました。

崔馨元 「ヴィクトル・ユゴー『レ・ミゼラブル』における神の概念と人間の働き」